2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名　株式会社 大真空　　上場取引所　東
コード番号　6962　URL https://www.kds.info
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 長谷川　晋平
問合せ先責任者　(役職名) 取締役　常務執行役員　管理統括　(氏名) 長谷川　幸平　TEL 079-426-3211

半期報告書提出予定日　2026年11月12日　配当支払開始予定日　2026年11月30日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	21,719	10.9	344	91.7	407	―	90	―
2026年3月期中間期	19,591	0.8	179	△59.5	△91	―	△320	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　△135百万円　(―%)　2026年3月期中間期　812百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	2.84	―
2026年3月期中間期	△10.07	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	99,329	47,376	38.9
2026年3月期	98,809	47,950	39.5

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　38,613百万円　2026年3月期　39,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	14.00	―	14.00	28.00
2027年3月期	―	14.00			
2027年3月期(予想)			―	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	3.7	1,400	23.5	780	6.2	100	△76.2	3.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2.中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	32,138,881 株	2026年3月期	32,138,881 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	317,072 株	2026年3月期	334,951 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	31,812,857 株	2026年3月期中間期	31,790,505 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)
2026年12月2日開催予定の決算説明会後、当社ホームページに記載する予定です。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2026年4月1日～2026年9月30日）における経済情勢は、国内においては、インフレ圧力が強まったものの、賃上げを背景とした個人消費は底堅く、製造業の生産回復や設備投資の増加が景気を牽引しました。米国経済は、個人消費の堅調さやAI需要を背景としたデータセンター向け設備投資が増加するなど拡大基調で推移しました。一方、中国経済は、個人消費や設備投資が勢いを欠くなど、景気は低調に推移しました。さらに、メモリ半導体価格の高騰や、地政学リスクに付随した原油・天然ガス等の資源価格の高止まりが依然として世界経済の下振れ圧力として作用し、全体として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下、為替の円安推移による影響に加え、主要市場における堅調な需要により、通信、車載、民生、および産業の全セグメントにおいて増収となったことなどから、売上高は21,719百万円（前年同期比10.9%増）となりました。利益面では、材料価格の高騰および固定費は増加しましたが、増収効果などにより、営業利益は344百万円（前年同期比91.7%増）となりました。経常利益は為替相場の変動による為替差益138百万円を計上したことなどにより407百万円（前年同期は経常損失91百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益は90百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失320百万円）となりました。

なお、2027年3月期の連結業績見通しに変更はございませんが、下期想定レートを150円/ドルから158円/ドルに変更しています。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

① 日本

日本国内におきましては、産業、通信向けなどの販売が増加し、売上高は4,408百万円と前年同期に比べ602百万円（15.8%増）の増収となりましたが、材料費の高騰や固定費および販管費が増加したことなどによりセグメント利益（営業利益）は249百万円と前年同期に比べ62百万円（20.1%減）の減益となりました。

② 北米

北米におきましては、車載、通信向けなどの販売が増加し、売上高は1,521百万円と前年同期に比べ159百万円（11.7%増）の増収となり、セグメント利益（営業利益）は79百万円と前年同期に比べ53百万円（207.7%増）の増益となりました。

③ 欧州

欧州におきましては、通信、産業向けなどの販売が増加し、売上高は2,448百万円と前年同期に比べ406百万円（19.9%増）の増収となり、セグメント利益（営業利益）は84百万円と前年同期に比べ48百万円（133.4%増）の増益となりました。

④ 中国

中国におきましては、通信、車載向けなどの販売が増加し、売上高は6,894百万円と前年同期に比べ547百万円（8.6%増）の増収となり、セグメント損失（営業損失）は17百万円と前年同期に比べ28百万円（前年同期はセグメント損失45百万円）の改善となりました。

⑤ 台湾

台湾におきましては、民生、車載向けなどの販売が増加し、売上高は4,839百万円と前年同期に比べ166百万円（3.6%増）の増収となりましたが、材料費の高騰や販管費および固定費が増加したことなどによりセグメント損失（営業損失）は177百万円と前年同期に比べ160百万円（前年同期はセグメント損失17百万円）の赤字幅拡大となりました。

⑥ アジア

その他アジアにおきましては、車載、民生向けなどの販売が増加し、売上高は1,608百万円と前年同期に比べ246百万円（18.1%増）の増収となり、セグメント利益（営業利益）は22百万円と前年同期に比べ207百万円（前年同期はセグメント損失184百万円）の改善となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して520百万円増加し、99,329百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が増加の一方で現金及び預金の減少などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ1,094百万円増加し、51,953百万円となりました。これは主に借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ574百万円減少し、47,376百万円となりました。これは主に利益剰余金が減少したことによるものであります。

自己資本比率は、前期末に比べ0.6ポイント減少し、38.9％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期の業績予想につきましては、2026年5月14日発表の業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年3月31日）	当中間連結会計期間 （2026年9月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,346,653	14,558,083
受取手形、売掛金及び契約資産	10,197,625	10,533,299
商品及び製品	5,623,468	6,479,697
仕掛品	6,994,907	7,359,072
原材料及び貯蔵品	11,980,434	13,692,067
その他	2,301,103	1,759,313
貸倒引当金	△19,047	△19,283
流動資産合計	53,425,145	54,362,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,033,498	10,811,131
機械装置及び運搬具（純額）	11,360,456	11,564,036
工具、器具及び備品（純額）	1,342,170	1,328,355
土地	6,069,627	6,000,624
リース資産（純額）	308,545	248,600
建設仮勘定	8,285,234	7,640,160
有形固定資産合計	38,399,532	37,592,908
無形固定資産	803,098	700,251
投資その他の資産		
投資有価証券	3,485,597	3,976,074
長期貸付金	775	677
退職給付に係る資産	1,738,028	1,757,082
繰延税金資産	651,468	541,070
その他	333,961	427,363
貸倒引当金	△27,800	△27,800
投資その他の資産合計	6,182,031	6,674,468
固定資産合計	45,384,662	44,967,628
資産合計	98,809,807	99,329,878

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年3月31日）	当中間連結会計期間 （2026年9月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,098,411	4,161,177
短期借入金	15,020,616	17,806,522
１年内返済予定の長期借入金	7,545,372	8,160,498
リース債務	114,667	101,335
未払金	3,622,927	1,350,488
未払法人税等	304,382	256,472
契約負債	475	870
賞与引当金	582,678	667,750
支払補償費引当金	222,603	218,578
その他	1,432,225	1,947,164
流動負債合計	32,944,360	34,670,859
固定負債		
長期借入金	14,123,027	13,667,199
リース債務	208,637	164,051
繰延税金負債	2,168,050	2,243,408
退職給付に係る負債	1,126,516	1,043,738
資産除去債務	23,094	23,094
その他	265,838	141,398
固定負債合計	17,915,164	17,282,892
負債合計	50,859,524	51,953,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	5,807,277	5,805,841
利益剰余金	5,701,457	5,346,421
自己株式	△168,980	△160,182
株主資本合計	30,684,638	30,336,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590,496	922,886
為替換算調整勘定	6,893,719	6,562,888
退職給付に係る調整累計額	852,593	790,515
その他の包括利益累計額合計	8,336,810	8,276,290
非支配株主持分	8,928,834	8,762,871
純資産合計	47,950,283	47,376,126
負債純資産合計	98,809,807	99,329,878

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
売上高	19,591,066	21,719,949
売上原価	15,439,835	17,017,862
売上総利益	4,151,231	4,702,086
販売費及び一般管理費	3,971,261	4,357,155
営業利益	179,969	344,931
営業外収益		
受取利息	138,112	99,986
受取配当金	34,843	23,943
為替差益	－	138,283
その他	152,506	114,426
営業外収益合計	325,462	376,639
営業外費用		
支払利息	179,335	275,069
持分法による投資損失	－	132
為替差損	221,918	－
その他	195,676	39,245
営業外費用合計	596,930	314,448
経常利益又は経常損失（△）	△91,498	407,123
特別利益		
固定資産売却益	894	11,648
減損損失戻入益	－	456
特別利益合計	894	12,104
特別損失		
固定資産売却損	11,127	－
固定資産除却損	201	100
減損損失	－	59,752
特別損失合計	11,329	59,853
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△101,933	359,374
法人税、住民税及び事業税	212,692	169,623
法人税等調整額	99,066	63,195
法人税等合計	311,758	232,819
中間純利益又は中間純損失（△）	△413,692	126,554
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△93,455	36,331
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△320,237	90,223

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△413,692	126,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91,744	332,390
為替換算調整勘定	887,283	△533,172
退職給付に係る調整額	247,650	△61,566
その他の包括利益合計	1,226,678	△262,348
中間包括利益	812,986	△135,794
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	525,716	29,703
非支配株主に係る中間包括利益	287,270	△165,497

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△101,933	359,374
減価償却費	2,006,071	2,169,536
長期前払費用償却額	38,083	561
貸倒引当金の増減額（△は減少）	277	644
賞与引当金の増減額（△は減少）	△370,113	85,118
支払補償費引当金の増減額（△は減少）	－	△4,024
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△33,110	△19,054
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△74,801	△158,525
受取利息及び受取配当金	△172,955	△123,929
支払利息	179,335	275,069
為替差損益（△は益）	22,469	11,801
持分法による投資損益（△は益）	－	132
有形固定資産売却損益（△は益）	10,233	△11,648
有形固定資産除却損	201	100
減損損失	－	59,752
売上債権の増減額（△は増加）	△542,440	△432,733
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,413,638	△3,042,455
仕入債務の増減額（△は減少）	150,393	118,185
その他	418,784	673,663
小計	△883,144	△38,430
利息及び配当金の受取額	172,955	123,929
利息の支払額	△172,070	△270,175
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△638,158	△175,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,520,417	△360,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	74,165	△130,789
有形固定資産の取得による支出	△721,197	△4,355,946
有形固定資産の売却による収入	23,619	154,552
無形固定資産の取得による支出	△19,767	△44,839
投資有価証券の取得による支出	△311,536	△34,428
貸付金の回収による収入	287	170
補助金の受取額	232,893	626,295
その他	14,785	△18,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△706,750	△3,803,209

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	872,774	2,807,215
長期借入れによる収入	982,000	3,853,800
長期借入金の返済による支出	△1,416,726	△3,646,832
リース債務の返済による支出	△96,751	△55,177
配当金の支払額	△443,002	△444,224
非支配株主への配当金の支払額	△476,160	△66,015
自己株式の売却による収入	40	－
自己株式の取得による支出	△85	△599
財務活動によるキャッシュ・フロー	△577,911	2,448,165
現金及び現金同等物に係る換算差額	402,665	△197,430
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,402,413	△1,912,715
現金及び現金同等物の期首残高	18,502,435	15,979,160
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,100,021	14,066,445

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

一部の連結子会社の税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年4月1日　至　2025年9月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額（注）1	中間連結損益計算書計上額（注）2
	日本	北米（注）3	欧州（注）3	中国	台湾	アジア（注）3	計		
売上高									
外部顧客への売上高	3,805,792	1,361,622	2,041,234	6,346,966	4,673,552	1,361,898	19,591,066	－	19,591,066
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,278,403	14,765	1,170	1,741,877	2,195,956	3,256,066	18,488,239	△18,488,239	－
計	15,084,195	1,376,388	2,042,404	8,088,844	6,869,508	4,617,964	38,079,306	△18,488,239	19,591,066
セグメント利益又は損失（△）	312,305	25,842	36,015	△45,970	△17,908	△184,455	125,828	54,140	179,969

（注）1.　セグメント利益又は損失の調整額54,140千円には、セグメント間取引消去4,425千円、その他の調整額49,715千円が含まれております。

2.　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3.　日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……米国

(2) 欧州……ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年4月1日　至　2026年9月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額（注）1	中間連結損益計算書計上額（注）2
	日本	北米（注）3	欧州（注）3	中国	台湾	アジア（注）3	計		
売上高									
外部顧客への売上高	4,408,033	1,521,378	2,448,081	6,894,388	4,839,808	1,608,257	21,719,949	－	21,719,949
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,894,399	39,802	1,317	2,000,158	2,730,349	3,508,800	21,174,828	△21,174,828	－
計	17,302,433	1,561,181	2,449,399	8,894,546	7,570,158	5,117,058	42,894,777	△21,174,828	21,719,949
セグメント利益又は損失（△）	249,507	79,507	84,045	△17,426	△177,991	22,829	240,471	104,460	344,931

（注）1.　セグメント利益又は損失の調整額104,460千円には、セグメント間取引消去5,847千円、その他の調整額98,613千円が含まれております。

2.　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3.　日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……米国

(2) 欧州……ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

2．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

（単位：千円）

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	59,752	－	－	－	－	－	59,752